

【平成 29 年度 ニュース&トピックス】

平成30年3月20日

齋藤 准教授が日本金属学会第162回春期講演大会2日目のジェットエンジン・ガスタービン耐熱材料のセッションで、「**テトラアーク引上炉を用いて作製した Nb-Re-Si 合金の断面組織と1150°Cにおける等温断面図の検討**」の講演発表を行いました。

平成30年3月2日

北海道科学大学・短期大学部 副学長ならびに工学部機械工学科 教授で長年にわたり教育研究に多大な貢献をされました、**高島 敏行 先生は平成30年3月末をもちまして本学ならびに本学科の教員としてはご勇退**されることになりました。高島先生の幾多のご功績を称えるとともに、長年にわたる教育研究上のご指導に心から感謝の意を表し、あわせて今後ますますのご活躍とご健康を祈念し、下記のとおり最終講義ならびに慰労パーティーを開催しました。詳細は、特設ページにて紹介しています。

【最終講義】「表面改質から接合・複合へ(北海道工業大学・北海道科学大学と共に)」

日時:平成30年3月2日(金)午後3時より

場所:北海道科学大学中央棟(E棟4階) E401 講義室

【慰労パーティー】

日時:平成30年3月2日(金)午後7時より

平成30年2月19～27日

研究室4年生が主体となり、仮配属3年生10名を対象とした卒業論文の引継が実施されました。

平成30年2月7日

本学科の卒業研究審査発表会が実施されました。本研究室の研究発表は以下のとおりです。

- ①畜舎環境における種々の表面仕上げを施した試験片の腐食に関する研究(浜野君、加藤君)
- ②1150°Cにおける Nb-Re-Al 三元系状態図の実験的検討(菅原君)
- ③1150°Cにおける Nb-Re-Si 三元系状態図の実験的検討(阿部君、池田君)
- ④テトラアーク式引上装置を用いた Nb 合金の作製と断面組織に関する研究(太田君、鬼塚君)

平成30年1月28日

齋藤 准教授と研究室4年生3名(阿部君、鬼塚君、菅原君)が本学の研究成果を地域に発信するイベント、「HUS LABO」をイオンモール旭川駅前(4階エスカレーター前)で開催しました。今回のテーマは「**マイクロスコープでのぞくミクロの世界～材料研究者として“みる”ことの大切を伝えたい～**」で、多くの方々にご来場いただきました。

平成30年1月23日

齋藤 准教授が野幌高校(江別市)にて大学出前講座の講師として下記の講義を担当しました。講義ではハンディーマイクロスコープによる体験学習も取り入れ、小さいものを拡大して「見る」ことの大切さを伝えました。

■講義名: 材料研究者への挑戦状!?!~金属アレルギーや金属のさび~

12月25日

齋藤 准教授が申請した下記の研究課題が**平成 30 年度 次世代を担う研究者助成事業(一般社団法人日本溶接協会)に採択**されました。

■研究課題: 二相ステンレス鋼溶接部断面のミクロ組織学的特長に関する研究

12月22日

本研究室卒業生の米内山 元さんが来学され、齋藤 准教授が担当する機械材料Ⅱ(2年後期選択科目)「卒業生によるマテリアル講話会②」で講演されました。また、前日には懇親会が行われました。

12月8日

研究室忘年会を開催しました。

11月27日

北海道経済連合会(18名)が大学シーズ発見ツアーとして本学を訪問され、学内視察では齋藤 准教授が「超高温対応コーティングシステムに関する研究」を紹介し、その後走査電子顕微鏡など研究施設の見学に対応しました。

11月15日

先端的低炭素化技術開発(ALCA プロジェクト)【研究代表者: 北海道大学の三浦 誠司教授】の成果報告会があり、齋藤 准教授が下記の内容を報告しました。

■報告内容: テトラアーク式引上装置による試料作製~状態図の実験的検討~

10月26日

齋藤 准教授が申請した下記の研究課題が**平成 30 年度 北海道科学大学奨励研究費に採択**されました。

■研究課題: 畜舎内の腐食性ガス環境下における建築構造材の腐食に関する研究

■研究代表者: 齋藤 准教授、共同研究者: 前田 准教授(建築学科)

10月19日

本学科の研究グループ【材料・加工分野】における卒業研究中間発表会が実施されました。本研究室の研究発表は以下のとおりです。

- ①種々の表面仕上げを施した試験片の畜舎環境における腐食に関する研究(浜野君、加藤君)
- ②1150°Cにおける Nb-Re-Al 三元系状態図の実験的検討に関する研究(阿部君)
- ③1150°Cにおける Nb-Re-Si および Re-Si-Al 三元系状態図の実験的検討に関する研究(池田君、菅原君)
- ④テトラアーク式引上装置を用いた Nb 合金の作製と断面組織に関する研究(太田君、鬼塚君)

10月13日

仮配属3年生を歓迎して研究室コンパを開催しました。

10月6日

本学科卒業生の木戸 章一さんが来学され、齋藤 准教授が担当する機械材料Ⅱ(2年後期選択科目)「卒業生によるマテリアル講話会①」で講演されました。

9月25日

研究室に3年生10名が仮配属されました。後期は日本語表現法Ⅳとラボセミナーの時間でプレ卒論が始まります。

8月31日

東京ビックサイトで開催されたイノベーション・ジャパン 2017に本学寒地先端材料研究所がブースを出展し、齋藤 准教授が参加しました。

- 出展テーマ名: スタッド溶接の施工温度と、溶接部のビッカース硬さに関する検討

8月24日

2017 年北海道夏期セミナー(共催: 表面技術協会北海道支部、腐食防食学会北海道支部)が開催され、齋藤 准教授が参加しました。

- 主題: 高経年化インフラの維持管理に寄与する腐食防食

8月19日

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～が本学共同実験棟(R2棟)で開催されました。参加された高校生の皆さんは、普段の学校生活では触れることのない走査電子顕微鏡や電子プローブマイクロアナライザなどハイテク機器を使用して各テーマを受講しました。

6月17日

機械工学科開設50周年記念祝賀会が本学中央棟で開催されました。当日は170名を超える出席者で盛大に終えることができました。研究室卒業生も十数名出席され、祝賀会後に実験室で二次会を行いました。今後、50周年記念誌を作成します。

6月16日

研究室卒業生の瀬戸 正義さんが本学科への求人などで来学されました。

6月7日

研究室卒業生の上村 晃祐さんがご家族と一緒に来学されました。

5月17日

平成29年度より、先端的低炭素化技術開発(ALCA プロジェクト)【研究代表者:北海道大学の三浦 誠司 教授】の共同研究メンバーとして齋藤 准教授が参画することになりました。

■研究開発課題名:耐火金属基BCC高濃度固溶体をベースとした超耐熱材料創成

4月21日

研究室スタートコンパを開催しました。

4月14日

機械設計技術(3年選択科目)の授業において、道内ものづくり企業講演会が実施されました。講師は昨年に引き続き、中山機械株式会社 西村 隆朗 氏が担当されました。

■講演題目:機械設計技術の適用事例紹介～産業用ロボットへの適用～

4月5日

齋藤 准教授が申請した下記のプログラムがひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI(研究成果の社会還元・普及事業)に採択されました。

■プログラム名:電子顕微鏡による金属材料のミクロ構造観察と材料評価法

4月1日

齋藤 准教授が申請した下記の研究課題が**平成29年度科学研究費 基盤研究(C)**に採択されました。

■研究課題名:ニオブ基合金に適用する耐高温酸化性表面改質層の形成と状態図データベースの構築

■研究期間:平成29年4月1日から平成31年3月31日まで